



2月号

平成28年1月29日発行

荇田小だより

横浜市都筑区荇田南町6-9-4番地 [Tel.911-0149]

アドレス [http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/eda/]

ぬくもり

校長 澤田 有子

凍てついた冬の朝、太陽が昇ってくると体の中の氷も解け始めます。この時季の校庭での朝会は、寒くて寒くてたまりません。でも、晴れている日に朝会台に立つと、太陽の光を正面から浴びることになり、ぽかぽか暖かいです。子どもたちも背中にあったかい炬燵を背負っているかのように、なんだかほっこりとした顔をこちらに向けています。太陽のぬくもりを感じる瞬間です。さて、最近、NHK朝ドラマの主題曲をいろいろなところで耳にするようになりました。

三百六十五日の紙飛行機 作詞 秋元康 作曲 角野寿和 青葉紘季	朝の空を見上げて 今日という一日が 笑顔でいられるように そっとお願いした	時には雨も降って 涙も溢れるけど 思い通りにならない日は 明日頑張ろう	ずっと見ている夢は 私がもう一人いて やりたいこと 好きなように 自由にできる夢	人生は紙飛行機 願いを乗せて飛んでいくよ 風の中を力の限り ただ進むだけ その距離を競うより どう飛んだか どこを飛んだのか それが一番 大切なんだ さあ 心のままに 三百六十五日	星はいくつか見えるか 何も見えない夜か 元気が出ない そんな時は 誰かと話そう	人は思うよりも 一人ぼっちじゃないんだ すぐそばのやさしさ 気づかずにいるだけ	人生は紙飛行機 愛を乗せて飛んでいるよ 自信持って広げる羽根を みんなが見上げる 折り方を知らなくても いつのまにか飛ばせるようになる それが希望 推進力だ ああ 楽しくやろう 三百六十五日	飛んでいけ！ 飛んでみよう！ 飛んでいけ！ 飛んでみよう！ 飛んでいけ！ 飛んでみよう！ 飛んでいけ！ 飛んでみよう！
--	--	--	---	--	--	--	---	--

歌もまた心を温めてくれるようです。いろいろなものに温められ、温め合いながら、真っ直ぐ前に進みたいものです。

OB・OGによる模擬店

どんど焼き PTA主催

火のぬくもり



竹の先に餅をつけて焼きます。



「父親の会」による模擬店



人のぬくもり



青少年指導員によるゲーム遊び



消防団による消防車体験と火の警備

売上げは、創立五十周年記念事業に向けての積立金となります。